

救急救命講座

先日、横手市グループホーム情報交換会に参加し、「AEDの使い方と心肺蘇生法」について学んできました。今回はAEDの正しい使い方を紹介したいと思います。



AEDとは？

自動体外式除細動器の略でコンピューターによって心臓のリズムを調べ電気ショックが必要かどうかを判断する機械です。音声メッセージと点滅するランプに従います。救急の現場で一般の人でも簡単に安心して電気ショックができるように設計されています。

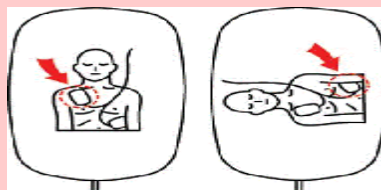
どんな時に使うの？

ずばり、心臓が止まった時に使います。心臓が止まっているかどうか分からない時でも、意識がなく、呼吸もなければ使うべきです！倒れている人がいたら、まずは『心臓が止まったのかもしれない』と疑うことです。

本当に簡単に使えるの??

スタート！

実際のパッドの絵▶



パッドの装着と読み取り



①まずは電源をオン！

- *種類によるが自動で電源が入るものもある

②パッド(電極)の装着

- *貼り付け位置はパッドに絵が書いている
- *金属、水分(汗)は拭き取る
効果が低くなるのを防ぐ為！

③機械が心臓の波(心電図)の読み取り

- *除細動が必要ならば『除細動が必要です』のメッセージがある
- *周りの人が誰も触れていないか確認！
(誤作動、感電を防ぐ為)

⑤除細動

- *点滅するボタンを押すと除細動する
- *もう1度解析が始まる
- *再度『除細動が必要です』が流れたら、③④を繰り返す
- *『ショックは不要です』が流れたら心肺蘇生法を行う

④『除細動が必要です』のメッセージ

- *もう1度誰も触れていないか確認
 - ・機械を操作している人
 - ・心肺蘇生法をしている人
 - ・周りの人

『離れて下さい！』



▲大きな声で！！

ここでは、AEDの使い方について簡単に説明してきました。何事もない方がいいですが、「いざ！」という時がないとも限りません。まずは関心を持ってみましょう。

ひなたの家での活動

ひなたの家での年末年始

ひなたの家では、大掃除・餅つき・書き初めなど、お正月気分を味わっていただきました。餅つきでは「よいしょ！よいしょ！！」と盛大に盛り上げて下さいました。



カレンダー＊貼り絵

毎月恒例となっているカレンダー作成。今回も塗ったり貼ったりと、一カ所ずつ丁寧に作業して下さいました。とてもカラフルに仕上がりました。



恵方巻きと節分

2月3日（金）節分という事で、ひなたの家でもお昼ご飯に恵方巻きを食べました。



そして、午後から本番！鬼のお面に向かい「福は内、鬼は外、天に花咲き地に実がなれ、鬼の目ん玉ぶつつぶせ～」と掛け声とともに勢いよく豆をまきました。その元気な姿に圧倒されました。今年も健康でさらに良い年になる事間違いなしです！



職員紹介

宜しくお願いします！

檜山 京子(管理者)

2月1日付で「ひだまりの家」から異動になりました。管理者が代わることでサービスに影響がないよう今後更にサービスの向上に努めて参りたいと思います。宜しくお願いします。



阿部 由紀子

りんごの里介護課から異動してまいりました。陰ながらサポートさせて頂きたいと思っております。宜しくお願いします。



編集後記

寒い寒いと言いながらも、ようやく3月にはいりました。日を追うごとに春が近づいてくるようです。

まだ残る雪の除雪作業をする職員へ入居様はいつも気づかいの言葉をかけて下さいます。その言葉で元気を更に充電し春を待ちます!!

近美

発行・編集／認知症対応型共同生活介護
グループホーム ひなたの家
広報委員会 近美・竹村



〒019-0703
秋田県横手市増田町
吉野字梨木塚 95-2
TEL 0182-55-1158
FAX 0182-45-2280

ひなたの家では、慰問やボランティアの方を募集しております。
お気軽に問い合わせください。